

課題研究 プログラム

2日目 2022年11月27日(日)12:30-14:30

【A会場】課題研究1 映像コンテンツを活用したSDGs教育

コーディネーター:岸 磨貴子(明治大学), 久保田 賢一(NPO法人学習創造フォーラム)

- A-K-1 映像コンテンツを活用した探究学習の可能性
一個々の興味・関心を重視した活動のプロセス—
三宅 貴久子(瀬戸SOLAN小学校), 鈴木 慶樹(瀬戸SOLAN小学校), 久保
田 賢一(関西大学)
- A-K-2 映像メディアを読み取る児童の視点の検討
—国際学校間交流における映像メディア交換の取り組みを通して
三浦 一郎(プラハ日本人学校)
- A-K-3 地域ESD実践オンライン教材化と学び合いプラットフォームの構築
加藤 隆弘(金沢大学), 池端 弘久(北陸ESDコンソーシアム), 今井 和愛(北
陸ESDコンソーシアム)
- A-K-4 異文化の他者理解を促す映像コンテンツの活用
石井 芳生(関西大学初等部), 田中 真菜(明治大学大学院), 大谷 温理(明
治大学大学院), 岸 磨貴子(明治大学)

【B会場】課題研究2 児童生徒1人1台の情報端末の活用とメディア・リテラシーの実践

コーディネーター:佐藤 和紀(信州大学), 宇治橋 祐之(NHK放送文化研究所)

- B-K-1 複雑化するニュースメディアに対応したニュースリテラシーを育成する授業の開
発
渡邊 光輝(お茶の水女子大学附属中学校), 中橋 雄(日本大学), 大本 秀
一(日本放送協会), 中川 一史(放送大学)
- B-K-2 メディア特性の理解を基盤とした情報の信憑性を検討する学習の実践と評価—
小学校第6学年の総合的な学習の時間における平和学習の実践を通して—
大久保 紀一郎(島根大学), 佐藤 和紀(信州大学), 手塚 和佳奈(信州大
学), 堀田 龍也(東北大学)
- B-K-3 ウェブ情報の収集に関する教師による学習中の支援と児童のメタ認知の関連
の検討
稲木 健太郎(壬生町教育委員会), 泰山 裕(鳴門教育大学), 佐藤 和紀(信
州大学), 三井 一希(山梨大学), 堀田 龍也(東北大学)

- B-K-4 1人1台の情報端末を活用した授業において必要となるメディア・リテラシーと関
わる教育的内容知識の内容項目の検討
手塚 和佳奈(信州大学), 佐藤 和紀(信州大学), 逆瀬川 愛貴子(東京大
学), 中野 生子(東京大学), 堀田 龍也(東北大学)

【C会場】課題研究3 GIGAスクール時代の情報活用能力

コーディネーター: 小林 祐紀(茨城大学), 稲垣 忠(東北学院大学)

- C-K-1 中学校におけるデータに基づいた情報活用能力のカリキュラムマネジメントの
試み

稲垣 忠(東北学院大学), 齋藤 暢(仙台市立広瀬中学校)

- C-K-2 情報技術・情報社会に主体的に関わる姿勢を育む授業の開発
～企業等との連携を図った授業づくりを通して～

菅原 弘一(仙台市立錦ヶ丘小学校), 稲垣 忠(東北学院大学), 佐藤 優衣
(仙台市立錦ヶ丘小学校), 石井 里枝(仙台市教育委員会)

- C-K-3 情報活用能力の育成に資することを意図した中学校各教科版情報活用能力
ベーシックの提案

小林 祐紀(茨城大学), 秋元 大輔(葛飾小学校), 稲垣 忠(東北学院大学),
岩崎 有朋(鳥取県教育センター), 佐藤 幸江(放送大学), 佐和 伸明(手賀
東小学校), 前田 康裕(熊本大学), 山口 眞希(送大学大学院), 渡辺 浩美
(日本教育情報化振興会), 中川 一史(放送大学)

- C-K-4 4つの探究プロセスに関連する学校放送番組を位置づけた番組リスト及び図案
化の試み

東森 清仁(横浜市立仏向小学校), 安井 政樹(札幌国際大学), 小林 祐紀
(茨城大学), 大本 秀一(日本放送協会), 中川 一史(放送大学)

【D会場】課題研究4 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法への取り組み

コーディネーター: 小柳 和喜雄(関西大学), 山本 朋弘(中村学園大学)

- D-K-1 習わなくても使える時代の ICT 活用教育授業

青木 浩幸(国際基督教大学), 高林 友美(サイバー大学)

- D-K-2 「教育方法論」と連続性をもつ「ICT 事項科目」の授業計画の提案
—本学の学生の実態を踏まえて—

李 禧承(桐蔭横浜大学)

- D-K-3 ICTを活用した教育の理論及び方法に対応した授業の検討

山本 朋弘(中村学園大学), 森岡 真弥(中村学園大学), 野口 太輔(中村学
園大学), 小柳 和喜雄(関西大学), 木村 明憲(桃山学院教育大学)